

小大和



藥海所外國人
爲此藥也
第其分儿本附
治負高由傳

平山隱士

心材之冲

小史新編

漢老原庫

神止者之節

居為地藥之靈

助字

卷之五

此圖計方

不 11

別段以何道相済下不依くあひ

五月

高きき方或き方或き

あききききき

あききききき

由

あききききき

あききききき

あきき

あききききき

左傳解

小舟入居及池泉之池當法之氣石之岳三郎長文
 有之師仲法之中之紀之松自滿見之長八形
 川分是圃一歩紅刺衣遠而外波之橫腸新親旅
 刻のくく石垣は集之此後之くく紅松石之此船
 制衣遠之くく有之くく旅樹のくく中曾此くくもくく之くく
 收在城刻のくく此之止之くく有之くく三ノ橋腸より